

ブラジル -政策金利を据え置き-

<政策金利を据え置き>

7月20日（現地時間）、ブラジル中央銀行（以下、BCB）は金融政策委員会において、8会合連続で政策金利を14.25%に据え置くことを決定しました。

声明文では、足元の経済指標は短期的な経済活動の安定化を示しているものの、国内経済は停滞状況にあると指摘しています。一方、金融緩和については「基本シナリオおよび現在のリスクバランスからみて、金融緩和する余地はない」としています。

6月にゴールドファイン新総裁が就任し、今回が新総裁や4人の新メンバーによる初めての政策決定でした。出席した9委員全員が金利据え置きを支持しました。

<ブラジルレアルの動向>

ブラジルレアル（以下レアル）は、大幅な原油安や政局不安から2016年の初めまでは大幅に下落していましたが、今年春の連立与党の分裂を契機にルセフ大統領が失脚する可能性が高まったことでレアルは一旦底を打ち、原油相場の反発も追い風となってその後は底堅い推移が続いています。また、テメル大統領代行率いる新政権が財政再建に前向きな姿勢を示していることや景気対策に対する期待感の高まりから、ブラジルへの投資を見直す動きが見られています。

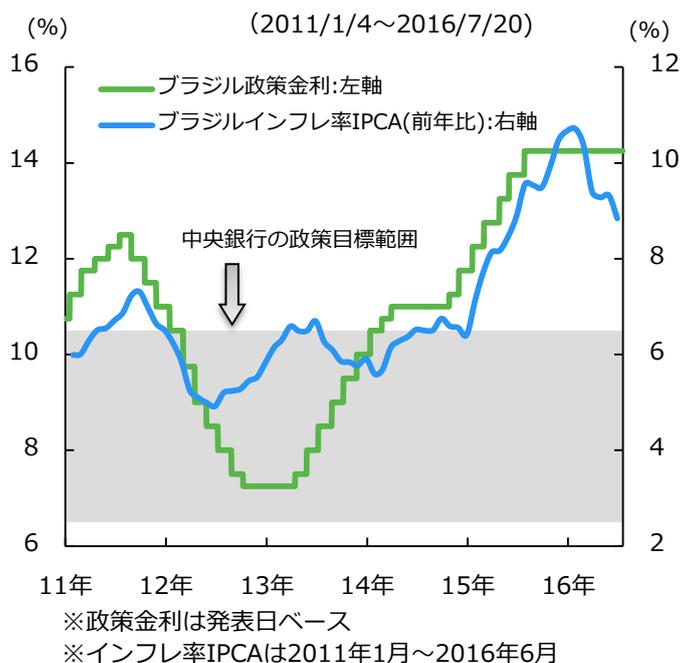
7月20日の海外終値は1米ドル=3.260レアル、1レアル=32.79円となっています。

<今後の見通し>

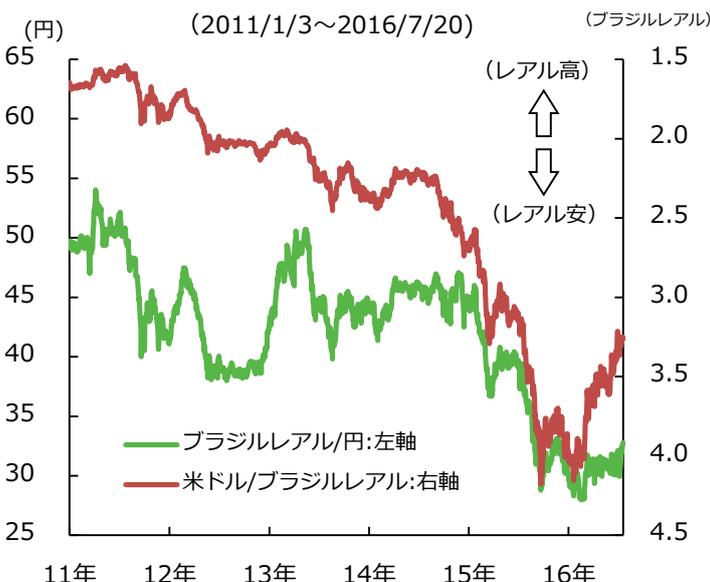
新政権の経済チームが近く経済刺激策をテメル大統領代行に提示するとの見通しから、レアルは短期的に強含んで推移しそうです。

今後、汚職捜査などの政局不安のリスクは残っているものの、財政政策や景気対策の進展によってブラジルへの投資を見直す動きが続くとみられ、グローバルに金利水準が大きく低下した環境下、ブラジルの高い金利水準がレアルを下支えするものと見込んでいます。

<政策金利とインフレ率の推移>



<ブラジルレアルの推移>



出所：Bloomberg

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会